赤相地域（赤穂市・上郡町・相生市）

令和５年

水稲病害虫防除情報

第３号　（８月２８日発行）

発行者	兵庫県農業共済組合赤相事務所	（0791）45-1101
連絡先	光都農業改良普及センター	（0791）58-2209
	兵庫西農業協同組合 西播磨営農生活センター	（0791）52-2224
	相生市農業協同組合	（0791）22-0676

１　水稲の生育状況・病害虫発生状況

７月下旬から８月中旬までの気温は平年より高くなりました。気象庁による今後１か月間の予報では平年より高くなると予想されています。７月下旬の降水量は非常に少ない状態でしたが、８月に入ると台風６号および７号の影響により降水量が多くなる日がありました。今後も前線や湿った空気の影響を受け、雨の日が増える可能性があります。

水稲の生育は、ここ数年と比べて草丈は高め、茎数は少なめです。

▸生育調査結果（８月 25 日調査）

品種（調査地点）	草丈（cm）	茎数（本／株）	備　考
ヒノヒカリ（赤穂市高雄）	116.1	18.7	移植日　6 月 10 日
キヌヒカリ（相生市森）	稈長 83.5 穂長 18.0	穂数 16.7	移植日　5 月 30 日
ヒノヒカリ（上郡町大枝）	115.7	16.6	移植日　6 月 10 日

▸病害虫調査結果（８月 25 日調査）

病害虫名	調査結果の概要
いもち病	今回の調査では確認されていません。
紋枯病	一部地域で発生が見られます。
縞葉枯病	今回の調査では確認されていません。
ウンカ類	各地で発生しています。発生程度は少ないです。
ツマグロヨコバイ	一部地域で発生しています。
カメムシ類	一部地域で発生しています。

２　今後の管理

（１）臨機防除

①いもち病：葉いもちの発生が見られたほ場は、出穂後の穂いもちの発生状況を確認し、発生が見られる場合は早めに防除してください。

②カメムシ類：ほ場を確認し、特にイネカメムシが見られる場合は防除してください。

病　害　虫	薬　剤　名	使 用 基 準
いもち病 ウンカ類 カメムシ類	ブレードスタークル粉剤ＤＬ	収穫７日前まで ２回以内
ウンカ類 カメムシ類	トレボン粉剤ＤＬ 又はスタークル液剤１０	収穫７日前まで ３回以内

※薬剤は使用量等登録内容の確認を十分行い、適切にご使用ください。

（２）耕種的防除（カメムシ類）

水稲の穂揃い後 10 日頃まで近隣の休耕田や畔の草刈りは控えてください。草刈りを行うと、雑草中のカメムシ類が水稲ほ場に飛び込み、斑点米が発生しやすくなります。

（３）その他

①キヌヒカリ等極早生品種の収穫は、刈り取り適期幅が狭いので、刈り遅れないように注意しましょう。

②早期落水による田面の過乾燥は、登熟不足や胴割れ、乳白米の原因となりますので刈り取りの７～10 日前まで適度な湿りを保ちましょう。

※薬剤に関する詳細は、光都農業改良普及センター、兵庫西農業協同組合、相生市農業協同組合（上記連絡先）までお問い合わせください。

農薬の飛散防止に努めましょう。　作業中の熱中症対策を忘れずに！